

広報すずか SUZUKA

令和6年(2024年)

10/5

No.1661



特集

地元 de はたらくを応援します!

鈴鹿 de はたらこっ!プロジェクト

表紙写真

市内の高校生が地元の美容室で職業体験。
体験を通して市内企業の魅力を知ってもらい、
地元で働くきっかけにつなげます。



©手塚プロダクション

鈴鹿市マスコットキャラクター

ベルディ





鈴鹿 de はたらこっ! プロジェクト

地元就職を「チーム鈴鹿」が支えます

高等学校卒業後に進学や就労によって、市外・県外に流出する若年者が増え、本市の生産年齢人口が減少しています。また、地元企業よりも大手企業への就職を考える若年者が増えています。

本市は、4月に「鈴鹿市総合計画2031」をスタートし、「市内に雇用の方が確保され、安心していきいきと働くことができる環境が整っている」ことを目標の一つに掲げて、「#最高に住みやすいまち鈴鹿」の実現を目指しています。

このたび、その取り組みのメインとして、地元企業、市内高等学校と高等教育機関、ハローワーク鈴鹿、鈴鹿商工会議所と本市が連携し、「チーム鈴鹿」として雇用促進事業の企画・立案・実施に取り組む「鈴鹿deはたらこっ!プロジェクト」を創設しました。

■生産年齢人口(15～64歳の人口)の推移



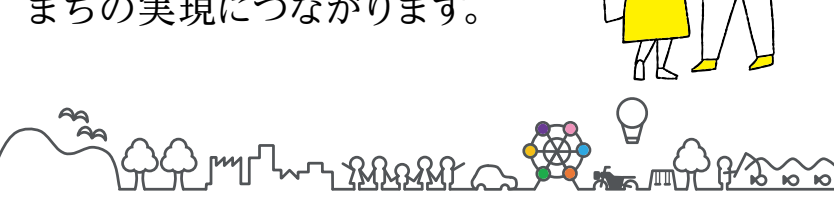
プロジェクトが目指す未来の鈴鹿

本市の地域産業の担い手を確保するため、年齢や性別、ライフステージに関わりなく、全ての求職者に市内企業の魅力を伝え、両者がマッチングする機会を増やすために本プロジェクトではさまざまなことに取り組んでいます。

若年層を中心に生産年齢人口が増えると、地域が豊かになり、さらには、企業の成長や経済の活性化につながります。地域と経済が好循環し、税収が増え、子育てや介護・医療をはじめとする

さまざまなサービスの提供が可能になることは、最高に住みやすいまちの実現につながります。

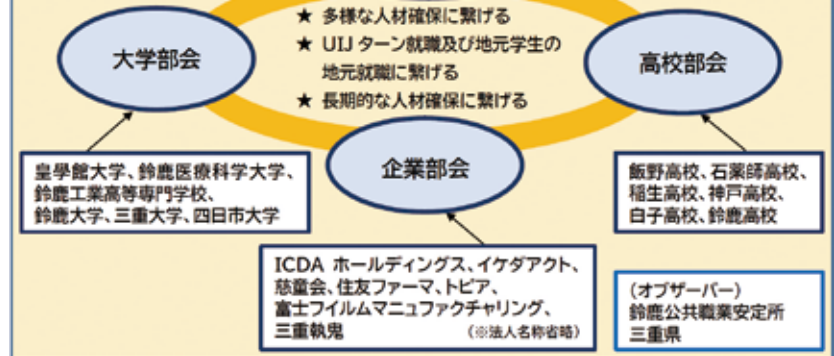
さまざまなサービスの提供が可能になることは、最高に住みやすいまちの実現につながります。



For a Future Full of Smiles © Let's co-create the Most Livable City, SUZUKA!

プロジェクトで作り出す! 地元就職のチャンス

鈴鹿市雇用促進連携協議会



【鈴鹿市雇用促進連携協議会の構成図】

就職したかと思っていた仕事ではなかったなど、働くことへの価値観の違いが生じると、働き続けることが難しくなります。

働く人と企業との間にズレがないようにするため、学生の声、企業の声を採用促進連携協議会でしっかり情報共有し、地元での継続的な雇用につなげます。

鈴鹿商工会議所 副会頭 松島 康博 さん

合同企業説明会inすずか (毎年3月開催)

令和5年度の実績

参加者	参加企業	内定者 (R6.8現在)
156人	38社	11人

次回は令和7年3月開催!ぜひご参加ください!

- 気軽に!** 企業担当者やキャリアコンサルタントが親身になって相談に乗ってくれる。
- 知れろ!** さまざまな業種の地元企業が参加し、良いところを知るきっかけになる。
- 対象者が幅広い!** 年齢や国籍を問わない求人企業が参加

高校生のインターンシップ

高校生を対象に市内企業で実施した職業体験。参加した高校生と企業担当者の声を紹介します。



白鳩保育園



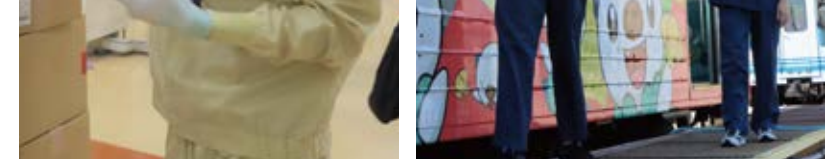
marl.



ストーリーホテル



AGF鈴鹿



伊勢鉄道

©Pokémon/Nintendo/CR/GF

参加した高校生の声

- ・人との関わり、感謝されることのうれしさを体験できました。
- ・人と関わる仕事は、責任を持った行動が大切だと実感しました。
- ・仕事の大変さを感じるとともに改めて将来について考えようと思いました。

企業担当者の声

- ・職業体験で高校生に「自社の魅力」を正しく伝え、就職のミスマッチを防ぐことで、若手社員の採用と継続的な雇用につながると思います。
- ・学生の皆さんと交流を持つことで、新たな発見や気づきを得ることができました。
- ・体験してもらうことで、今後の進路の選択肢が増えれば良いと思います。

CHECK 職業体験は、働くことへの理解を深めるとともに、自分自身の将来や、仕事への適性について考えるきっかけになります。多くの方が、希望する職場へ就職できるよう継続して取り組みます。

Uターンは都市部へ移住した後、故郷に戻ること。Iターンは出身地とは別の地方に移住すること。Jターンは地方から都市部へ移住し就職した後、故郷のほど近いところに戻ることをいいます。UIJターンをして、本市で働く3人の方に話を聞いてみました。

Uターン

鈴鹿→東京を経て再び鈴鹿へ



わたなべしずよ
渡邊 静代 さん
文化会館勤務

■どんな仕事？

文化会館の各種イベント企画や運営などを担当しています。今年7月に文化会館リニューアルイベントが催され、スタッフが丸丸となって運営を行いました。

■鈴鹿で働くきっかけは？

新型コロナウイルス感染症の拡大をきっかけに地方移転を検討した結果、生まれ育ったまち「鈴鹿」に戻ることを決意しました。現在は空き家になった実家を、自分の手でリノベーションして住んでいます。

■地元で働くメリットはどんなこと？

古くからの友人に会えることです。Uターン就職を決意した際、不安もありましたが、地元の友人があたたく迎えてくれました。最近では、小学生時代の同級生と同窓会をするなど、友人とのつながりを大事にしています。

■鈴鹿の良いと思うところは？

近所で海が見られるところです。初日の出の光景は感慨深いものがあります。地元の人もあたたく、とても住みやすいまちだと思います。

Iターン

茨城→栃木→東京を経て鈴鹿へ



ひらつか くるみ
平塚 薫美 さん
ホンダモビリティランド勤務

■どんな仕事？

採用担当として、新卒・中途採用のほか、ダイバーシティ推進、研修業務などのサポートをしています。

■鈴鹿で働くきっかけは？

高校を卒業後、モビリティリゾートもてぎに就職。学びたいことがあり、一度退職して上京しましたが、今後のキャリアを考え、「また、ホンダモビリティランドで働きたい」と思い、再度就職し、本社である鈴鹿サーキットに配属されました。

■鈴鹿に住んでみて感じたことは？

何より人があたたかい。お買い物の会計の際、ほとんどのお客様が店舗スタッフの方に「ありがとう」と言葉で伝えています。私自身、会釈だけのことが多かったので、しっかり言葉で伝えるようになりました。また市内のバンドサークルに所属しており、プライベートも充実しています！



Jターン

大阪→北海道を経て鈴鹿へ

■どんな仕事？

日本酒の製造を行う蔵人という立場で働いています。日本酒造りでなじみのある麹造りや、お酒の仕込みはもちろん、洗米やお酒を搾るための準備など、さまざまな工程があります。香り豊かで、味わいが優しく、透明感のあるきれいなお酒を目指して、多くの人に喜んでもらえるお酒を造るために日々頑張っています。



いせ ともこ
伊勢 智子 さん
清水清三郎商店勤務

■鈴鹿で働くきっかけは？

大学生のときに日本酒が好きになり、酒蔵で働いてみたいと思うようになりました。学生向けの就職サイトに登録して酒造会社を探していたところ、この会社を見つけました。

■鈴鹿に住んでみて感じたことは？

近鉄の駅が近くにあることで、名古屋や大阪へのアクセスが良いです。また、大型ショッピングモールが近くにあり便利です。特に、夜は田んぼからカエルの鳴き声がするなど、とてもどかなところだと感じています。



鈴鹿de仕事を探す

+住むところ・お出かけするところも

お仕事情報サイト

鈴鹿deはたらこっ!

市内の求人情報を幅広く掲載しており、企業の特徴や求める人材などから、あなたに合った企業を探すことができます。

鈴鹿市お仕事情報サイト

鈴鹿deはたらこっ!



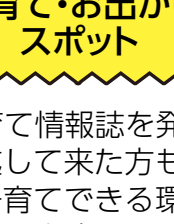
LINE公式アカウント

鈴鹿市お仕事ナビ

友だち登録をするだけで、イベントの開催情報や、就職セミナー情報、新規求人情報など、就職に役立つ情報が届きますので、ぜひご登録ください。

LINE公式アカウント

「鈴鹿市お仕事ナビ」



移住・定住

空き家バンクや、補助金・移住支援金制度などで移住のお手伝いをしています。詳しくは市の移住・定住ポータルサイトをご覧ください。

移住・定住ポータルサイト



子育て・お出かけスポット

子育て情報誌を発行し、引っ越して来た方も安心して子育てできる環境を作っています。

お出かけスポットも掲載しています。



市ウェブサイト

子育て・教育



UIJターンを応援就職フェア IN TOKYO

本市には魅力あふれる企業がたくさんあります。UIJターン就職に興味のある方に、本市の企業を知っていただくため就職フェアを開催します。参加者特典もありますので、家族や友人などで対象となる方がみえましたら、ぜひお声掛けください。

■と き

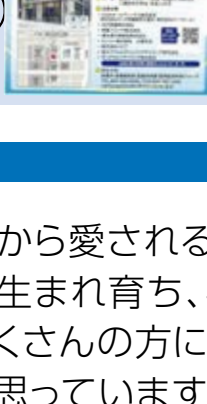
令和6年11月9日(土) 13時～16時

■会 場 三重テラス(東京都中央区)

■対 象 鈴鹿市で就職・転職 または

移住を検討している方

※出展企業など、詳しくはウェブサイトをご覧ください。



就職フェア

IN TOKYO



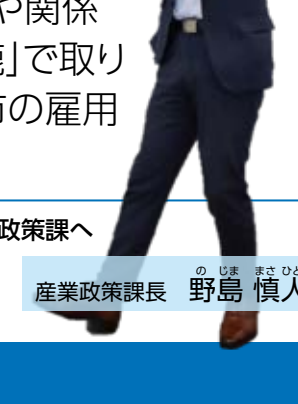
首都圏在住で、
鈴鹿で働きたい人
必見!

今回の特集に関するご意見・ご感想は産業政策課へ

☎382-8698 ☎382-0304

✉sangyoseisaku@city.suzuka.lg.jp

産業政策課長 野島 慎人





情報館② 個別避難計画

健康福祉政策課 ☎382-9012 📠382-7607 ✉kenkofukushiseisaku@city.suzuka.lg.jp
 長寿社会課 ☎382-7935 📠382-7607 ✉chojushakai@city.suzuka.lg.jp
 障がい福祉課 ☎382-7626 📠382-7607 ✉shogaifukushi@city.suzuka.lg.jp

災害時要援護者台帳が「個別避難計画」に替わります

市は、一人暮らしの高齢者や障がい者などが、災害時などに地域から支援を受けるため、災害時要援護者台帳の整備を進めてきましたが、令和3年の災害対策基本法の改正に伴い、今後は災害時要援護者台帳に替わって、避難場所や避難経路などの情報を新たに追加した「個別避難計画」の作成を進めていきます。



災害時の安否確認などに活用

個別避難計画とは、災害時に避難などの支援を必要とする方（避難行動要支援者）一人一人に合わせて「誰が支援して」、「どこに避難するか」などを記載する計画です。

計画に記載された情報は、民生委員・児童委員、自治会長など避難支援等関係者が共有し、災害時の安否確認などに活用されます。

※計画を作成することで、優先的に避難や援助を受けられるものではありません。

個別避難計画を作成して安全安心につなげましょう

避難行動要支援者には、希望により登録される方と自動的に登録される方がいます。

自動的に登録される方へは、市から案内を順次送付します。案内を受けた方のうち、個別避難計画の作成・個人情報の提供に同意した方は、計画を作成していただきます。

※施設入所者は、登録できません。



■希望により避難行動要支援者として登録される方

対 象	登録方法など
70歳以上の一人暮らしの方	民生委員・児童委員または長寿社会課へ ※担当区域の民生委員・児童委員が登録の案内のため伺うことがあります。
75歳以上のみの世帯の方	
70歳以上のみの世帯で、要介護3から5の方がいる世帯の方	
要支援1・2または要介護1・2の一人暮らしの方	障がい福祉課へ
療育手帳B1・B2を持つ一人暮らしの方	
精神障害者保健福祉手帳3級を持つ一人暮らしの方	
難病患者の方	健康福祉政策課へ
上記に準ずる状態で支援が必要で登録を希望する方	

■自動的に避難行動要支援者として登録される方

対 象	登録方法など
要介護3以上の方	市から個別避難計画の作成に関する案内を順次送付します。
身体障害者手帳1級または2級を持つ方	
療育手帳A1またはA2を持つ方	※案内を送付する時期については、市ウェブサイトなどでお知らせします。
精神障害者保健福祉手帳1級または2級を持つ方	
災害時要援護者台帳に登録のある方	

■避難支援等実施者について

個別避難計画の登録申出書に、災害時などに支援を行っていただける近隣に住む方を記入する「避難支援等実施者」欄があります。記入する際は、自身や家族の方が必ず実施者から了解を得てください。

避難支援等実施者に、義務や責任を課すものではありません。依頼を受けた際は、共に助け合う精神をご理解いただき、ご協力をお願いします。

個別避難計画の作成について詳しくは、市ウェブサイト（ページ番号1003203）をご覧ください。





情報館 ③ 定期予防接種

地域医療推進課 ☎382-9291 📠384-5670
📧chiikiiryosuishin@city.suzuka.lg.jp

10月1日からインフルエンザ・ 新型コロナワクチンの 定期予防接種が始まりました

高齢者が感染症にかかる、重症になりやすく死亡例も多いと言われていてます。予防接種を受けることは、発病予防や重症化防止に有効です。



対象

- 市内に住民登録をしている満65歳以上の方
- 満60歳以上65歳未満の方で、以下のいずれかに該当する方
- ・心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障がい有する方
- ・ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がい有する方

ところ

 下記実施医療機関

※接種については事前に医療機関へお問い合わせください。

期間・回数・費用

インフルエンザ:

令和7年1月31日(金)までに1回、1,200円

新型コロナ:

令和7年3月31日(月)までに1回、2,100円

※対象者で生活保護受給者は無料です。

※期間や費用については、変更する場合があります。

持ち物

 予診票、健康保険証

※予診票は、実施医療機関で入手できます。

高齢者の予防接種は、本人が希望する場合に行うものです。ご理解いただいた上で、かかりつけ医で接種しましょう。

定期予防接種(インフルエンザは全て可、新型コロナは●のみ可) 市内実施医療機関(令和6年10月現在・50音順)

医療機関	電話番号
IVF白子クリニック	☎388-2288
あかね小児科クリニック	☎383-7666
あきながレディースクリニック	☎380-6090
朝川クリニック●	☎374-5500
旭が丘ファミリークリニック●	☎386-1222
あなざわクリニック●	☎380-2600
家田クリニック	☎388-8778
イタニ・クリニック	☎386-0605
いちかわ内科クリニック●	☎380-0810
市場内科医院●	☎385-5313
いのうクリニック●	☎388-3700
上田内科クリニック●	☎371-6000
浦川内科クリニック	☎382-6611
浦田内科クリニック●	☎378-7008
尾池整形外科●	☎388-3115
おおたキッズクリニック	☎381-0002
おかべ泌尿器科・皮膚科●	☎386-7886
沖中内科循環器科●	☎381-2727
おさき内科クリニック●	☎370-5119
おの内科クリニック	☎380-2211
加藤内科●	☎370-5234
かわぐち脳神経クリニック	☎384-5111
かわばた皮膚科	☎373-7688
川村外科内科●	☎379-3900
きのしたクリニック	☎380-0777
くまざわクリニック●	☎371-6990
黒田クリニック	☎375-2600
国立病院機構鈴鹿病院●	☎378-1321
小寺内科循環器科●	☎382-2633
小西内科クリニック●	☎395-0007
駒田医院	☎386-0507
西城外科内科●	☎385-5511
坂倉ペインクリニック	☎386-0007
さくらの森眼科	☎389-6667
さわ内科胃腸科クリニック●	☎368-0003
サンクリニック太陽の街●	☎372-0212
塩川病院●	☎378-1417
しばた小児科医院	☎386-0362
嶋内科●	☎382-1504
しまヒフ科クリニック	☎369-3636
しまむらクリニック	☎386-6161
しまむら外科内科●	☎380-1600
しもむら内科●	☎375-6111
白子ウィメンズホスピタル●	☎388-2221
白子クリニック小児科	☎388-8988
すずかいとう皮膚科クリニック	☎380-4112
鈴鹿回生病院附属クリニック●	☎375-1155
鈴鹿クリニック●	☎371-6800
すずかこどもクリニック●	☎380-1800
鈴鹿腎クリニック●	☎381-0880
すずか糖尿病クリニック	☎370-5500
鈴鹿内科・呼吸器内科●	☎373-6100
すずか泌尿器科・腎クリニック●	☎383-1000
すずきメディカルクリニック●	☎367-0100
スターフィールドクリニック鈴鹿●	☎389-7333
せと整形外科	☎375-0225
高木病院	☎382-1385
竹島医院●	☎381-1500
玉田クリニック●	☎389-6660
玉田内科循環器内科●	☎381-0011
知念外科内科●	☎387-5611
中京サテライトクリニック三重支部	☎373-4875
椿診療所	☎371-3511
どうでんクリニック●	☎382-2111
富田内科●	☎386-7768
留奥内科●	☎387-0070
永井クリニック●	☎382-0576
中沢内科●	☎385-0337
長瀬内科●	☎386-5121
中野整形外科●	☎382-6110
ハートフルクリニック北井内科●	☎381-0600
萩原内科胃腸科●	☎383-0011
白鳳クリニック●	☎378-2311
服部医院●	☎388-1682
花木内科クリニック●	☎370-6663
浜口整形外科	☎386-6211
林医院●	☎379-3868
羽山クリニック●	☎378-3113
はる整形外科クリニック	☎380-1200
ばんクリニック●	☎374-0020
樋口胃腸科・内科クリニック	☎386-2012
ひらいファミリークリニック●	☎375-2266
ひらぬま内科クリニック●	☎381-3535
ふくしま整形外科クリニック	☎382-7272
別府内科クリニック●	☎386-1117
ますずがわ神経内科クリニック●	☎369-0001
松岡ハートクリニック●	☎385-1056
松尾内科クリニック	☎378-8600
松本クリニック●	☎388-4000
三重膠原病リウマチ痛風クリニック	☎380-0220
三重心身クリニック●	☎375-1100
水口内科クリニック●	☎387-0851
みその内科クリニック●	☎372-8778
宮崎産婦人科	☎378-8811
みやむら耳鼻咽喉科	☎381-3387
宮本心身クリニック	☎374-1200
むらしま整形外科・リハビリテーション科	☎381-1199
村瀬病院●	☎382-0330
村田整形外科	☎381-3322
森耳鼻咽喉科●	☎382-0548
八木医院●	☎383-1661
やばせクリニック●	☎384-3910
山下内科外科●	☎382-5007
湯浅整形外科	☎383-1338
ゆめ在宅訪問クリニック●	☎373-6672

※いしが在宅ケアクリニック鈴鹿・鈴鹿回生病院・鈴鹿厚生病院・鈴鹿さくら病院・鈴鹿医療科学大学附属校の森病院・鈴鹿中央総合病院でも接種できる場合がありますので、直接医療機関へお問い合わせください。



情報館④ F1鈴鹿市民応援席・イベント情報

商業観光政策課 ☎382-9020 📠382-0304
 📧shogyokankoseisaku@city.suzuka.lg.jp

F1日本グランプリを「鈴鹿市民応援席」で観戦しよう



令和7年4月4日(金)から6日(日)まで、世界最高峰の自動車レース「F1日本グランプリ」が鈴鹿サーキットで開催されます。

市民の皆さんだけが購入できる「鈴鹿市民応援席」で、その迫力と素晴らしさを肌で感じるとともに、私たちのまち・鈴鹿市の財産「モータースポーツ」への親しみと理解を深めましょう。

購入は市民の方限定！鈴鹿市民応援席(C席スタンド)

今回の鈴鹿市民応援席が設置されるのは「C席」で、ストレートエンドから1コーナーへの超高速での進入、2コーナーからの豪快な立ち上がり、さらにはテクニカルなS字コーナーに向けて、マシンごとの個性を発揮しながら駆け抜ける姿を一望できます。

世界最高峰のドライバー達が、最先端技術を結集させたマシンを華麗にコントロールし、豪快に、そして繊細に走るさまを堪能できることから、「フォーミュラレースの聖地」とも称される鈴鹿サーキットの魅力を間近に体験できる観戦席です。

購入方法

- 対象** 市民の方
とき 4月4日(金)～6日(日)
ところ 鈴鹿サーキットレーシングコース
座席 C席スタンド(パークパスポート4日券付き)
定員 900人(先着順)
料金 大人(24歳以上):2万9,000円
 U23(高校生～23歳):1万4,500円
 子ども(小・中学生):5,000円
 幼児(3歳～未就学児):3,500円

※4日間(3日(木)～6日(日))乗り物乗り放題付き(一部を除く)です。

主催 ホンダモビリティランド(株)

協力 鈴鹿市、鈴鹿商工会議所、(一社)鈴鹿市観光協会、NPO法人鈴鹿モータースポーツ友の会

申込み

- ①10月13日(日)11時から令和7年4月3日(木)23時59分までに、特別チケット販売ページ(<https://ticket.mobilitystation.jp/inner/signin>)にアクセス
- ②次の専用IDとパスワードを入力(半角英数字、小文字)し、購入画面へ

専用ID:

※※※※※※※※

パスワード:

※※※※※※※※

特別
チケット
販売ページ



- ※専用IDとパスワードは、広報誌面をご確認ください。
- ※チケットは電子チケットのため、購入と受け取りにはクレジットカードと電子メールアドレスが必要です。
- ※リセール、アップグレードの対象外です。

問合せ 鈴鹿サーキット(☎378-1111(代表) 9時30分～18時)

60歳以上限定鈴鹿サーキット走行会「脳内活性inサーキット」

福山英朗さんらプロのレーシングドライバーからレッスンを受けて、自分の車でサーキットを走行し、集中力と判断力を活性化させます。特別ゲストにレジェンドドライバー 鮎子田寛さんの来場を予定しています。

対象 運転免許を所持する満60歳以上(開催日時点)の市民

※鈴鹿モータースポーツ友の会会員であれば、市外の方も参加できます。

とき 11月13日(水)9時～17時30分(予定)

ところ 鈴鹿サーキット 南コース

定員 40人(応募者多数の場合は抽選)

車両規定 ナンバー付きの車

※トラック、一部オープンカーは不可

料金 4,000円(保険料込)

申込み・問合せ 10月20日(日)までに、電話または電子メールで「NPO法人鈴鹿モータースポーツ友の会」(中野 ☎080-4537-2005(9時～18時) 📧smsa@mecha.ne.jp)へ

※詳しくは、
同会ウェブサイト
をご覧ください。





情報館 ⑤ 子育て支援～あそぼうデー・園庭開放～

子ども育成課 ☎382-7606 📠382-9054

✉ kodomoikusei@city.suzuka.lg.jp

保育所で一緒に 楽しく遊びましょう

本市では、保育所の子どもたちと一緒に遊びながら、保育所のことを知っていただける「あそぼうデー」や、保育所の園庭にある好きな遊具を使って自由に遊んでいただける「園庭開放」を行っています。今回は、10月から令和7年3月までの日程を紹介します。



あそぼうデー・園庭開放スケジュール

●牧田保育所 ☎・📠378-2010

10月17日(木) 運動会ごっこを楽しもう
11月7日(木) 散歩に行こう
12月12日(木) ダンスをしよう

2月20日(木) 手作りおもちゃを作って遊ぼう

※園庭開放は毎週木曜日(令和7年2月27日まで)

●白子保育所 ☎・📠386-2010

10月17日(木) ミニ運動会ごっこを楽しもう
11月14日(木) お店屋さんごっこを楽しもう
12月19日(木) 作って遊ぼう～クリスマス～

1月9日(木) お正月遊びを楽しもう

※園庭開放は毎週水曜日(令和7年2月26日まで)



●神戸保育所 ☎・📠382-0537

11月11日(月) 散歩へ行こう

12月24日(火) クリスマス会

1月23日(木) 作って遊ぼう

※園庭開放は毎週水曜日(令和7年1月29日まで)

●玉垣保育所 ☎・📠382-2737

10月16日(水) 体を動かして遊ぼう

11月6日(水) 散歩へ行こう

12月25日(水) クリスマス会に参加しよう

1月15日(水) 保育所の友だちと遊ぼう

※園庭開放は毎週火曜日(令和7年2月25日まで)

●合川保育所 ☎・📠372-0058

10月9日(水) 運動遊びをしよう

11月1日(金) 出前保育(御園ふれあい会館)

12月18日(水) クリスマス飾りを作ろう

※園庭開放は10月30日、11月13日・27日、12月11日・25日、令和7年1月8日・22日、2月26日(各水曜日)

●河曲保育所 ☎・📠383-1643

10月11日(金) 運動会ごっこを楽しもう

12月13日(金) クリスマスリースを作ろう

2月14日(金) 親子でふれあい遊びを楽しもう

※園庭開放は月曜日から金曜日まで(令和7年3月21日まで。ただし、祝日、年末年始を除く。)

●算所保育所 ☎・📠378-4569

10月16日(水) 運動会ごっこを楽しもう

11月6日(水) 芋掘りをしよう

11月15日(金) 出前保育(清和公民館)

2月12日(水) 子育てサロン(牧田公民館)

※園庭開放は毎週水曜日(令和7年2月26日まで)

●深伊沢保育所 ☎・📠374-2797

10月29日(火) 運動会ごっこを楽しもう

11月13日(水) 体を動かして遊ぼう(深伊沢公民館)

12月11日(水) クリスマス飾りを作ろう(深伊沢公民館)

12月26日(木) 人形劇(深伊沢公民館)

1月8日(水) 体を動かして遊ぼう(深伊沢公民館)

1月21日(火) 伝承遊びを楽しもう

2月12日(水) 新聞紙で遊ぼう(深伊沢公民館)

※園庭開放は毎月第1・3水曜日(令和7年3月19日まで)

●西条保育所 ☎・📠382-6511

10月8日(火) 体を動かして遊ぼう

11月12日(火) 秋の自然に触れて楽しもう

12月10日(火) わくわく楽しいクリスマス

1月14日(火) お正月遊びに触れて遊ぼう

2月12日(水) おひなさまを作って楽しもう

※園庭開放は毎月第1・3火曜日(令和7年2月18日まで)

●一ノ宮保育所 ☎・📠383-0407

10月16日(水) 体を動かして遊ぼう

11月5日(火) みんなで芋掘りをしよう

12月12日(木) ハッピークリスマス

(一ノ宮児童センター)

1月21日(火) みんなで触れ合って遊ぼう

2月19日(水) お楽しみ

※園庭開放は毎週火曜日(令和7年2月25日まで)

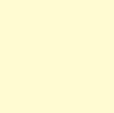


子育てに
関する
心配事なども
相談できます

※あそぼうデーや園庭開放の時間は、各保育所とも10時から11時ごろまでです。また、参加に当たり予約や申し込みが必要ですので、詳しくは事前に各保育所へお問い合わせください。

※鈴鹿私立保育連盟の各保育園も園庭開放を行っています。

詳しくは同連盟ウェブサイトをご覧ください。



子育て応援サイト

きら鈴でも
確認できます。



鈴鹿市子育て応援サイト
きら鈴



情報館 ⑥ 鈴鹿市LINE公式アカウント

情報政策課 ☎ 382-9036 📠 382-2219
✉ johoseisaku@city.suzuka.lg.jp

便利な機能がたくさん! 鈴鹿市LINE公式アカウント

鈴鹿市LINE公式アカウントは、便利な機能や役立つ情報をたくさん配信していますので、ぜひ「友だち追加」をお願いします。



LINEで使える便利な機能

避難所検索で安全安心

今いる場所から最寄りの避難所を案内します。外出中(市内)に災害が起きた際などにも利用できます。

基本メニュー「防災」-「避難所検索」から利用できます。



NEW 手続きや補助金の検索が可能に

暮らしに関わるさまざまな補助金が検索できる「補助金検索」、各種手続きの検索ができる「手続き検索」が利用できます。

補助金検索(LINEオリジナル)

基本メニュー「暮らし」-「補助金検索」から利用できます。

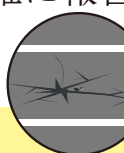
手続き検索(ウェブサイトへのリンク)

基本メニュー「手続き検索」から利用できます。

損傷報告

道路や河川などの損傷を、画像や位置情報を使って、正確に報告することができます。

基本メニュー「損傷報告」から利用できます。



健康マイレージ

食事や運動など、健康づくりの目標を決めて実行するとポイントが貯まる「健康マイレージ」にLINEで参加できます。

基本メニュー「暮らし」-「健康マイレージ」から参加できます。

その他いろいろ!便利な機能

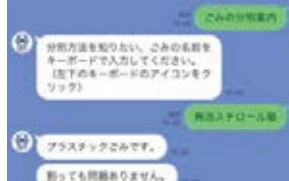
子育てメニュー

子どもの年齢に応じた子育て情報を検索できます。



ごみの分別案内

トーク画面でごみの名称を入力し送信すると、ごみの分別区分や出し方を自動応答します。



鈴鹿市のLINEを使うには

1 まずは登録を!



QRコードを読み取り
友だち追加

2 受信設定で配信希望の情報を設定!



①「受信設定」を押す

②アカウント情報の認証について「許可」を押す



③配信希望情報や地区などを選択

【配信情報】災害情報、防犯情報、お役立ち情報、子育て情報、ごみの日情報

④内容を確認して「送信」ボタンを押せば、受信設定完了!

必要な情報の受信設定を
必ずしてください





装着型サイボーグHAL®を ご存じですか？

けがや病気で体を動かすことが難しくなった方の「もう一度動かしたい」、「車椅子から立ち上がって歩きたい」などの自立への願いをサポートする装着型サイボーグHAL®の専門プログラムの助成を受けることができます。

ロボケアセンター
については、こちらを
ご覧ください。



装着型サイボーグHAL®って？

HAL®とは、手や足を動かしたいと考えたときに、脳から出る信号をセンサーで感知し、動きにくくなった部分をアシストして動かす世界初の装着型サイボーグです。

単に動きをアシストするものではなく、脳神経系とつながり、意思に従った動作をサポートするため、けがや病気により体が動かしづらい方でも、自分の手足が自然に動いているような感覚で、無理なく繰り返し運動することができます。

HAL®
下肢タイプ



HAL®によるトレーニングの特徴

障がいのある方が 身体を動かそうとする

身体を動かそうとすると、動作意思を反映した信号が脳から筋肉へ伝達されます。

HAL®が信号を読み取り 意思どおり動く

脳から筋肉への生体電位信号(微弱な信号)をHAL®が読み取り、装着者がどう動きたいかを認識し、各関節のパワーユニットが意思に従った動作を実現します。

自立度向上を 目指します

HAL®を使い、生体電位信号に基づく運動を繰り返し行うことで、QOL(生活の質)の維持・向上や自立度を高めます。

専門プログラムの助成を受けられます

本市は、鈴鹿ロボケアセンターと連携し、CYBER DYNE(株)が開発した装着型サイボーグHAL®を利用した市民向けの専門プログラムに対して、助成を行っています。

対象 上肢、下肢、体幹または移動機能障害1～3級の身体障害者手帳をお持ちの方

※すでに制度を利用された方は対象になりません。

助成内容 ①90分×10回(自己負担5,000円/回)
②60分×10回(自己負担3,000円/回)
③30分×10回(自己負担2,000円/回)

※障がいの内容に応じて①～③のいずれかの助成が受けられます。

申込み 身体障害者手帳を持って、障がい福祉課へ

※初回カウンセリング(有料2,000円)の結果によって、専門プログラムの実施の可否が決定されます。

※トレーニングの場所は、鈴鹿ロボケアセンター(株)(岸岡町1001-1 鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパス内)です。

小さな子どもも利用できます

HAL®は、さまざまな機種が開発され、小さな子どもでも専門プログラムを実施できるようになり、5歳の子どもがトレーニングをした実績もあります。

脳性まひなどによる運動機能障がいのある子どもにも利用することができますので、ぜひ一度体験してみてください。





情報館 ⑧ つながろう鈴鹿ネットワーク

地域協働課 ☎ 382-8695 📠 382-2214
✉ chiikikyodo@city.suzuka.lg.jp

つながろう鈴鹿ネットワークを開催します

本市は、『つながる』をテーマに、参加者同士の交流を通して、まちづくり活動の活性化のきっかけとなる事業を進めています。

今年度は、個人と団体の皆さんそれぞれを対象に、まちづくりへの市民参加と団体の持続可能な活動につながる基礎力の向上を目的とした講座を開催します。



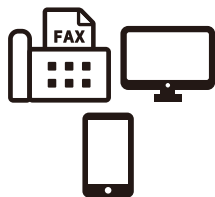
つながろう鈴鹿ネットワーク参加者募集

ところ 市役所本館12階 1203大会議室
参加料 無料
定員 各回30人程度
申込み 各回開講日直前の月曜日までに、氏名・所属団体名(所属している団体がある場合)・電話番号・メールアドレス・受講を希望する講座名を記載の上、ファクス、電子メールまたは申込みフォームで地域協働課へ

申込み
フォーム



関心がある回のみので参加もできますので、ぜひご参加ください。



各講座で対象が異なりますので、講座内容を確認の上、お申し込みください。

各講座の詳しい内容は市ウェブサイト「令和6年度つながろう鈴鹿ネットワークの開催(ページ番号1014035)」をご覧ください。

【第1回】 はじめの一步!初心者のための市民活動スタート講座

市民活動を始めるに当たっての基礎知識を学びます。

対象 市民活動・ボランティアに関心のある一般の方、学生 など
とき 11月16日(土)13時30分~16時
講師 新海洋子さん
(みえ市民活動ボランティアセンター長)



【第2回】 想いを形に!企画力アップ講座

皆さんの地域課題に対する想いを事業として形にする方法を学びます。

対象 市民活動団体、地域づくり協議会、市民活動・ボランティアに関心のある一般の方 など
とき 12月14日(土)13時30分~16時
講師 野尻智周さん(NPO法人ぎふNPOセンター)



【第3回】 未来へつなぐ!資金獲得のための講座

団体の活動を続けていくために必要な資金獲得の方法を学びます。

対象 市民活動団体、地域づくり協議会、市民活動・ボランティアに関心のある一般の方 など
とき 12月21日(土)13時30分~16時
講師 野尻智周さん(NPO法人ぎふNPOセンター)





「鈴鹿市住民票の写し等の 第三者交付に係る本人通知 制度」についてお知らせします

この制度は、第三者による不正請求を抑止し、不正取得による個人の権利侵害を防止することを目的としています。



「本人通知制度」って？



「本人通知制度」は事前に登録した方に対して、本人の住民票の写しや戸籍謄抄本などの証明書を第三者に交付した場合に、その交付事実を登録した方にお知らせする制度です。

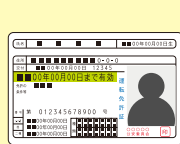
※交付を拒否したり、交付の可否を登録した方に確認したりする制度ではありません。

※登録の有効期限はありません。ただし、登録時の情報(住所・氏名など)を変更する場合は変更届が必要です。また、登録している方が死亡、または失踪宣告を受けた場合や、発送した通知が返送された場合は、登録が廃止されます。

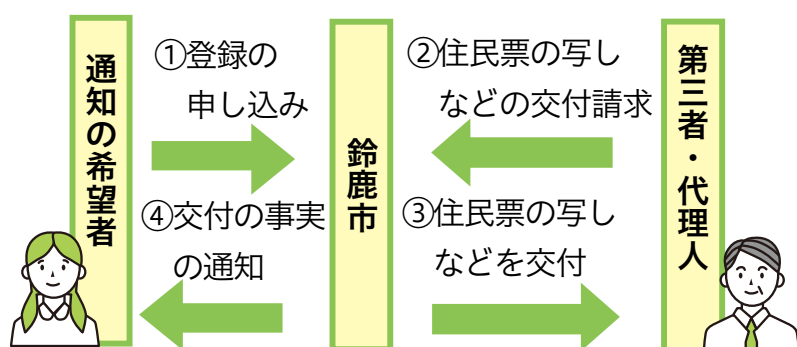
対 象 ・本市に住民登録がある方(過去にあった方)
・本市に本籍がある方(過去にあった方)

申込み 本人確認書類(マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード など)を持って、戸籍住民課へ

※代理人による申し込みは、当該代理人の本人確認書類と委任状(法定代理人以外の場合)が必要です。



どのように通知されるの？



※代理人とは、本人から委任を受けて住民票などを請求する方のことです。

通知内容

証明書の交付年月日、交付した証明書の種別、交付した部数、交付請求者の種別(代理人・第三者(個人・法人・八士業))

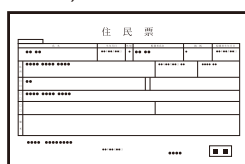
※交付請求者の個人情報とは通知しません。

※八士業とは弁護士、司法書士、土地家屋調査士、税理士、弁理士、社会保険労務士、行政書士、海事代理士を指します。

通知の対象になる証明書は？

- ・住民票の写し(住民票の除票の写しを含む)
- ・住民票記載事項証明書(本市様式で発行したものに限り)
- ・戸籍謄抄本(除籍・改製原戸籍を含む)
- ・戸籍記載事項証明書(除籍・改製原戸籍を含む)
- ・戸籍の附票の写し(附票の除票の写しを含む)

※戸籍の附票の除票の写しは、磁気ディスクをもって調製される前のものは対象外です。



通知制度の対象とならないものは？

- ・本人、本人と同一世帯の方からの住民票の写しなどの交付請求
- ・本人、本人と同じ戸籍に記載のある方、またはその配偶者、およびその直系の尊属卑属からの戸籍謄抄本などの交付請求
- ・国または地方公共団体の機関からの交付請求
- ・弁護士、司法書士などの特定事務受任者が、裁判・訴訟手続・紛争処理などの代理業務に使用するための請求
- ・コンビニでの交付

詳しくは、市ウェブサイト(ページ番号1002001)をご覧ください。





ペットの飼い主は マナーを守りましょう



ペットは私たちの生活に安らぎを与えてくれる大切なパートナーです。飼い主一人が、近隣環境へ配慮し、マナーを守り、責任と愛情をもって最後まで飼育しましょう。

飼い主の皆さんは次のマナーを守ってください

犬の飼い主の皆さんへ

飼い犬の登録と狂犬病予防注射を必ず受ける

※交付された犬鑑札、狂犬病予防注射済票は犬に着けておいてください。

※生後91日以上の子犬の飼い主は、犬の登録が義務付けられています。

各種届出をする

※ペットショップなどで登録済みの犬を購入された場合、新たな飼い主の方は名義変更の手続きが義務付けられています。

以上をしなかった場合、狂犬病予防法により20万円以下の罰金に処せられることがあります。

散歩中の犬のふんは飼い主が責任をもって持ち帰る

散歩するときは、リードなどが外れないように気を付ける

無駄吠えで近隣の迷惑にならないようにしつける

※動物の愛護及び管理に関する法律に「人に迷惑を及ぼすことのないように努めなければならない」などの記載があります。

犬の登録や狂犬病予防注射などは義務です。登録、狂犬病予防注射済票の交付、名義変更は環境政策課または市内の動物病院で手続きできます。



猫の飼い主の皆さんへ

猫の首輪に迷子札を付けておく

屋内での飼育に努める

※屋外飼育は、ふんや尿など近隣住民への迷惑になったり、病気や交通事故に遭ったりする可能性が高くなります。



犬・猫へのマイクロチップ装着と 情報登録が義務化されました



令和4年6月1日から、ペットショップやブリーダーなどが販売する犬・猫へのマイクロチップの装着と情報登録が義務化されました。今後マイクロチップが装着された犬・猫を飼う場合は、30日以内に飼い主の情報を変更する手続きが必要です。詳しくは環境省ウェブサイトをご覧ください。

環境省
ウェブサイト



飼い犬・猫が失踪したときは

犬・猫が迷子になったときは、近隣を探すだけでなく鈴鹿保健所(☎382-8674)または鈴鹿警察署(☎380-0110)へ連絡してください。

なお、保健所に一時保護されている迷子犬の情報は、(公財)三重県動物管理事務所の迷子犬情報のページに掲載されます。

※ペットの失踪、犬猫の飼い方指導、野犬の目撃、犬の放し飼いなどに関することは、鈴鹿保健所へお問い合わせください。



ペットの不妊・去勢手術

犬や猫は一度にたくさんの子を産みます。多頭飼育崩壊は、社会問題にもなっています。責任をもって世話ができるかをよく考えて、愛情をもって最後まで飼いましょう。また、繁殖を望まない場合は避妊・去勢手術を検討しましょう。

手術する場合は、本市の「犬猫の避妊等手術費助成金制度」をご活用ください。



情報館 ① シルバー人材センター

産業政策課

☎ 382-8698

☎ 382-0304

✉ sangyoseisaku@city.suzuka.lg.jp

シルバー人材センターは 高齢者の就業を応援して います

シルバー人材センターに登録する高齢者(60歳以上)の皆さんは、さまざまなところで元気に働いています。
皆さんの豊富な知識や経験などを生かして
みてはいかがでしょうか。

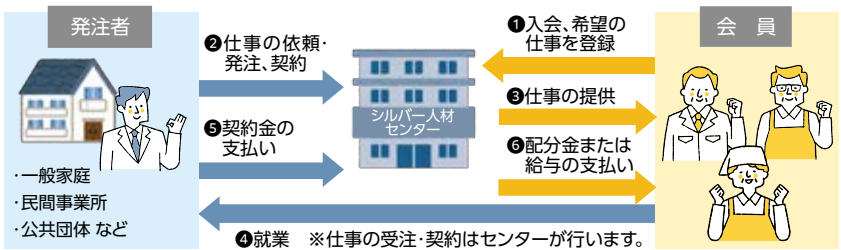


シルバー人材センターって？

シルバー人材センターは、「高齢者の雇用の安定等に関する法律」に基づき三重県知事から指定された公益法人で、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと運営しています。

鈴鹿市シルバー人材センターは、約800人の会員に、一般家庭・民間事業所・公共団体などから受注した臨時的・短期的または軽易な仕事を提供しています。また、公共施設の美化ボランティア活動などの社会参加を通じて、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と地域社会の福祉の向上、活性化に貢献しています。

シルバー人材センターの仕組み



こんな仕事をしています

一般作業

除草・草刈り、屋内外清掃、農作業、洗車、不用品の運搬 など



事務・管理

経理、筆耕・宛名書き、施設の管理、商品管理 など



技能・技術

^{せん}庭木の剪定、自動車の運転、障子・ふすま・網戸の張替え、大工仕事 など



家事支援・福祉サービス

空き家管理、家事援助、介護補助 など



会員 募集中

市内に居住する60歳以上の働く意欲のある健康な方を募集しています。
毎月、第2・第4火曜日10時から、鈴鹿市シルバー人材センター研修室で入会説明会(予約不要)を開催していますので、ぜひご参加ください。

問合せ

(公社)鈴鹿市シルバー人材センター(8時15分～17時)

(神戸1-17-5 市役所別館第3)

☎ 382-6092 ☎ 382-6093

🌐 <https://webc.sjc.ne.jp/suzuka/>



鈴鹿市民歩こう会 参加者募集

鈴鹿市民歩こう会
すずき としあき 鈴木利昭 ☎080-1611-9264

①とき／10月6日(日) 集合／近鉄伊勢中川駅9時10分 内容／三重県ウォーキング協会秋季大会(8km) ②とき／10月20日(日)(雨天時は27日(日)) 集合／近鉄霞ヶ浦駅10時20分 内容／駅から霞ヶ浦緑地、近鉄富田駅(6km)

ゴスペルを歌って 楽しく語ろう

「ロバの子旭が丘」ゴスペルクラブ
やすだ 安田 ☎090-9915-6972

とき／毎月第4木曜日10時30分～12時
ところ／ほのぼのハウス(中旭が丘4-7-2)
内容／「ゴスペル」という日本人のためのオリジナルゴスペルで愛をテーマに歌っています。参加料／100円 申込み／電話で※キーボードを弾ける方を歓迎します。

俳句の会「泉句会」

なか もり 中森 ☎383-1995

とき／毎月第1土曜日13時から ところ／文化会館 内容／家で作った5句を持ち寄り、句会形式で進める楽しい会です。参加料／500円 申込み／電話で

認知症の人と 家族の会の集い

家族の会 鈴鹿地区会
しものかずこ 下野和子 ☎370-4620

対象／本人、家族、関心のある方どなたでも とき／10月9日(水)13時～15時
ところ／牧田コミュニティセンター 内容／悩み相談、情報交換、介護家族の交流 参加料／100円

秋の植物観察会in ダイセーフォレストパーク

いちかわ みよこ 市川美代子 ☎374-1887

とき／10月20日(日)10時～12時(雨天中止) 集合／10時にダイセーフォレストパーク内の藤棚下(道伯池前) 内容／植物の専門家とパーク内を散策しながら観察 参加料／無料

桜の森カフェ

桜の森白子ホーム ☎373-4650

とき／10月20日(日)13時～15時 ところ／桜の森白子ホーム 内容／秋の養生について鍼灸師からのお話 参加料／200円

みんなの保健室 すずカフェ

鈴鹿みんなの保健室
e minna.suzucafe@gmail.com

とき／10月12日(土)10時～14時 ところ／鈴鹿医療科学大学白子キャンパス 学生ラウンジ(南玉垣町3500-3) 内容／暮らしの中で気になることについて、看護師や保健師などが一緒に考えます。参加料／無料 ※駐車場有

第28回 かるがも演奏会

かるがもブラスアンサンブル
↑ <https://www.karugamobrass.com>

とき／11月17日(日)13時30分開演(開場13時) ところ／イスのサンケイホール 鈴鹿 内容／親子三代で楽しめる曲(バレエ組曲「コッペリア」、Bling-Bang-Bang-Born)の演奏 など 入場料／無料

鈴鹿錬成会柔道教室 生徒募集

かわさき しょうへい 川崎洋平 ☎090-7609-2450 ☎384-3741
e suzukarenseikai@yahoo.co.jp

対象／幼児から とき／火・木・土・日曜日 ところ／市武道館 ほか ※時間など詳しくはウェブサイト(鈴鹿錬成会で検索)で 参加料／2ヵ月3,000円 ※中学生以上の経験者は6ヵ月5,000円 申込み／電話または電子メールで

ひとり親家庭のための 日商簿記

三重県母子・父子福祉センター ☎059-228-6298
↑ <https://mie-hitorioya.com/training>

対象／ひとり親家庭の親 とき／11月12日(火)～12月20日(金) ところ／三重県母子・父子福祉センター(津市桜橋2-131 三重県社会福祉会館4階) 参加料／無料 申込み／10月21日(月)～31日(木) ※詳しくは電話またはウェブサイトで

小さな子どもの歌声倶楽部

こんどう 近藤 ☎090-3937-8862
e voice.asian.soul.kaori@gmail.com

対象／年々少～年長 とき／毎月第4土曜日10時～11時 ところ／白子公民館 内容／季節の歌、子どもたちの大好きな歌、童謡、リズム遊びなど 講師／長島あかねさん、松下千恵さん 参加料／1回500円 申込み／電話または電子メールで

三重ハーモニカ街道演奏会

ひぐち 樋口 ☎090-9902-3677

とき／10月19日(土)13時開演(開場12時30分) ところ／ふれあいセンター 内容／秋風にのせて県内のハーモニカ愛好家の演奏をお楽しみください。 入場料／無料

オカリナ音楽隊 第2回 定期演奏会

ひぐち なおみ 樋口尚美 ☎090-3307-6397

とき／10月20日(日)13時開演(開場12時30分) ところ／イスのサンケイホール 鈴鹿 内容／オカリナ総勢60人の大編成による優しい音色と迫力ある演奏をお楽しみください。 入場料／無料

鈴鹿不登校を考える 親の会

「つうの会」不登校・ひきこもり親の会
はしもと 橋本 ☎080-1987-4008

とき／10月8日(火)19時～21時 ところ／白子公民館 内容／不登校のお子さんをお持ちの親を中心とした集まりです。心配なことや気になることを一緒にお話ししましょう。 参加料／100円

うつ・心神不安定・ 自信喪失の方の相談室

しげた 重田 ☎372-1951

内容／仕事関係や人間関係など、悩みを持つ方の相談を受け付けています。企業勤務、大学講師の経験を生かし、精神的なバックアップやアドバイスをします。相談料／無料 ※詳しくは、電話でお問い合わせください。

プロギング参加者募集

プロギングみえ(三重県SDGs推進パートナー)
きむら 木村 ☎090-9948-6597

とき／10月19日(土)8時～9時30分(雨天中止) 集合／西条中央公園(文化会館西隣) 内容／仲間と一緒に、ジョギング(ウォーキング)しながらゴミ拾いをするNEWフィットネス 持ち物／軍手またはトング、飲み物 参加料／無料 申込み／10月16日(水)までに、電話またはショートメール(SMS)で

第5回 ふくふくまつり

ふくふくまつり実行委員会
☎383-0955

とき／11月3日(日・祝)10時～15時 ところ／デイサービスきらめき(地子町字金生水620-1) 内容／ステージ、模擬店、体験、抽選会 ※保育園、障がい者・高齢者施設、企業合同の催しです。

年中～小学低学年のための ミニ運動会参加者募集

ティラノサウルスVSヒューマンキッズ見にミニ運動会実行委員会
✉suzukanosaurusu@gmail.com

対象／年中～小学3年生(保護者同伴) とき／11月24日(日)9時30分～11時30分 集合／江島総合スポーツ公園内多目的広場(江島台2) 内容／着ぐるみティラノサウルスと徒競走など 定員／20人(先着順) 参加料／500円 申込み／11月5日(火)までに電子メールで

秋の山野草展示会

鈴鹿山野草の会
間崎喜久 ☎090-2618-1029

とき／11月2日(土)・3日(日・祝)9時～17時 ところ／鈴鹿ハンター1階 サブコート 内容／山野草の展示会と即売 ※新入会員を募集しています。初心者も大歓迎

鈴鹿厚生病院

第32回 病院祭

鈴鹿厚生病院 病院祭委員
☎382-1401

とき／10月19日(土)10時～15時 ところ／鈴鹿厚生病院(岸岡町589-2) 内容／バンド演奏、食品模擬店、感染対策の特別講演、アトラクション など

高校情報ナビ

三重私塾の会
☎388-5233

とき／10月13日(日)13時30分～16時30分とところ／鈴鹿高等学校(庄野町1260)内容／国立(鈴鹿高専)・県立(神戸・亀山・四日市・四日市南・津・津西・津東)・私立(鈴鹿・海星・高田)高校の合同個別説明会 参加料／無料 申込み／不要

文学の窓(朗読会)

つじい ☎090-6577-7741

対象／18歳以上の文学に興味ある方 とき／10月27日(日)10時30分から ところ／文化会館3階 第4研修室 内容／芥川龍之介の「羅生門」を朗読します。 参加料／無料

屋根・外壁塗り替えセミナー

(一社)市民講座運営委員会
☎0120-689-419

とき／10月25日(金)・26日(土)9時45分～12時 ところ／文化会館3階 第4研修室 内容／塗装工事の前に消費者が知っておくべき知識を動画で分かりやすく勉強 参加料／無料 申込み／電話で

尺八を吹いてみましょう

阪田勸山 ☎090-6760-9272
✉y-sakata@tk2.so-net.ne.jp

とき／第1・3火曜日19時から ところ／牧田公民館 内容／はじめての方の尺八教室です。練習管は貸与します。参加料／月2,000円 申込み／電話または電子メールで

発達が気になる子を支援する会 「みりみり」会員募集中

発達が気になる子を支援する会「みりみり」
✉mili.mili.suzuka@gmail.com

とき／10月16日(水)10時から ところ／牧田コミュニティセンター 内容／発達の気になるお子さんをお持ちの家族、支援者の方と情報交換や話し合いをします。 申込み／電子メールで ※詳しくは「みりみり鈴鹿」で検索

ベルホーム アート展

ベルホーム ☎380-4001

とき／10月24日(木)～29日(火)16時 ところ／市役所本館1階 市民ギャラリー 内容／施設の利用者が制作した立体作品、絵画作品などの展示

働きたい人の 就労移行支援説明会

ひきこもりの就労支援等を考える会
✉usacoco7741@gmail.com

対象／長期未就労、ひきこもりなどで就労に関心ある方 とき／10月13日(日)10時30分～12時 ところ／牧田コミュニティセンター1階 会議室 内容／就労移行支援について 申込み／電子メールで

茶の湯サロン

嵯峨ミストラルすずか
増淵 ☎090-9174-2924

とき／第2日曜日9時30分～11時30分とところ／玉垣公民館 内容／交替でお点前、季節ごとの茶会、フレイル体操、百人一首 ※年1、2回の社会見学もあります。 参加料／1回500円 申込み／電話で

鈴鹿市バドミントンクラブ 対抗戦

鈴鹿市バドミントン協会
✉suzukabado@yahoo.ne.jp

対象／市内に活動拠点をおく団体および学校 とき／10月27日(日) ところ／西部体育館 チーム編成／1チーム6人以上 参加料／1チーム6,000円

人生100年時代の 仲間づくり

100歳大学
内田 ☎080-4210-5887

とき／10月31日(木)14時～16時 ところ／牧田コミュニティセンター 内容／終活について 講師／眞弓和人さん(社会福祉協議会) 参加料／300円 申込み／電話で

■お詫びと訂正

広報すずか9月5日号

情報局の下記事に

誤りがありました。

正しくは下線部のとおりです。

お詫びして訂正します。

庄野宿 宿立400周年

記念行事

庄野地区まちづくり協議会
☎324-0955

とき／11月3日(日・祝) 内容／門舞・除幕式(8時45分から庄野宿資料館(庄野町21-8))、宮舞・江州音頭(10時15分から川俣神社(庄野町12-27)) 参加料／無料 ※駐車場は庄野公民館です。

次回の募集は12月5日号掲載分です

●原稿規格／タイトル15文字程度・本文80文字程度

●申込み／10月21日(月)から25日(金)までに、ファクスまたは電子メール

(☎382-2219、✉johoseisaku@city.suzuka.lg.jp)で情報政策課へ。

なお、機器故障や送信誤りなどによる掲載漏れ防止のため、ファクスで申

し込みされた方は、電話で情報政策課(☎382-9036)へご連絡ください。

電子メールで申し込みされた方へは、電子メール受信後、こちらから受信

完了した旨を必ず返信します。募集期間を過ぎても返信が無い場合は、情

報政策課へご連絡ください。

●注意事項／営業、政治、宗教活動と認められるものは、お断りします(企業・

自営業者の活動を含む)。

※当事者間のトラブルについて、市は一切関与しません。

※同一主催者の掲載申し込みは1回1記事に限ります。



お知らせ

市立中学校における部活動の地域移行に関する協議会の傍聴ができます

教育指導課 ☎382-9028 📠383-7878

と き 10月7日(月)15時30分
ところ 市役所本館12階 1204 会議室

内 容 今後の方向性について
定 員 5人(希望者多数の場合は抽選)

申込み 当日15時から15時20分まで会場で受け付け

全日本大学駅伝開催に伴う交通規制

スポーツ課 ☎382-9029 📠382-9071

11月3日(日・祝)に熱田神宮から伊勢神宮までの106.8kmで「第56回全日本大学駅伝対校選手権大会」が開催されます。当日は国道23号などで交通規制を実施しますので、ご注意ください。

問合せ 全日本大学駅伝大会事務局(☎052-222-5926)

※詳しくは、大会ウェブサイト([👉https://daigaku-ekiden.com/](https://daigaku-ekiden.com/))をご覧ください。

県営住宅入居者10月定期募集

住宅政策課 ☎382-7616 📠382-8188

北勢ブロック(桑名市、川越町、四日市市、鈴鹿市、亀山市)にある県営住宅の入居者を募集します。

※単身世帯でも入居できます。

申込み 10月31日(木)まで(当日消印有効)に、申込用紙に必要事項を記入の上、郵送で鈴鹿亀山不動産事業協同組合(〒510-0253 寺家町1085-1 ☎373-6802)へ

※申込用紙は、三重県各建設事務所または鈴鹿亀山不動産事業協同組合で入手できます。

民間賃貸住宅相談会

住宅政策課 ☎382-7616 📠382-8188

対 象 市内で民間賃貸住宅を探している方

※主に住宅の確保に配慮が必要な高齢者、障がい者、外国人、子育て世帯などが対象です。

と き 11月1日(金)10時～12時、13時～15時

ところ 市役所本館12階 1205 会議室

内 容 住まい探しに関する困りごとの相談、市内の民間賃貸住宅の情報提供

※ポルトガル語の通訳があります。

※当日は物件の見学・契約などはできません。

相談料 無料

申込み 10月7日(月)から31日(木)までに、直接または電話で住宅政策課へ

納税・国民健康保険料の夜間窓口

納税課 ☎382-9008 📠382-7660

保険年金課 ☎382-9290 📠382-9455

と き 10月31日(木)17時15分～19時

ところ 納税課

内 容 市税・国民健康保険料の納付、納付相談、口座振替の手続き など

※北通用口は利用できません。南玄関からお越しください。

※夜間窓口で19時から20時までの時間帯に納付相談を希望する方は、事前にご連絡ください。

令和7年度の放課後児童クラブの利用申込の受付日程

子ども政策課 ☎382-7661 📠382-9054

放課後児童クラブは、小学校に就学し、保護者が仕事などで昼間家庭にいない児童を対象に、放課後から18時ごろまで、児童を預かる場です。利用を検討している保護者の方は、早めに各放課後児童クラブへ詳細をお問い合わせください。

※入所説明会は、各クラブで対応が異なります。日程の記載がないクラブは、直接お問い合わせください。

※各クラブ代表の所在地や問合せ用電話番号を掲載しているため、市ウェブサイトの掲載内容と異なる場合があります。

学校区	放課後児童クラブ名	問合せ	入所説明会	申込期間
国府	ゆいまる	☎370-0605	11月23日(土・祝)	11月23日(土・祝)～12月23日(月)
庄野	コスモス	☎379-0811	-	11月20日(金)～令和7年2月28日(金)
加佐登	なかよしキッズ	☎090-1862-2837	12月7日(出)	11月28日(金)～12月6日(金)
牧田	つくし	☎367-3606	11月17日(出)	11月18日(金)～29日(金)
	ひかりっ子	☎375-2468 (トーマスぼーや保育園)	11月20日(出)	11月20日(金)～29日(金)
清和	竹野の森放課後児童クラブ・ 竹野の森放課後児童クラブ2	☎090-6098-3215	(福)愛児の会 ウェブサイトで詳細をお知らせ	令和7年1月6日(月)～17日(金)
石薬師	金太郎学童保育所	☎374-1978	令和7年1月ごろ	11月21日(金)～下旬ごろ
白子	たんぽぽ	☎388-2774	10月17日(金)	10月17日(金)～11月8日(金)
鼓ヶ浦	いそやまっ子	☎387-6012	11月16日(出)	11月16日(金)～22日(金)
	ピッコロ	☎368-2033	11月10日(出)	11月18日(金)～29日(金)
	アヒッ子	☎367-7187	-	11月1日(金)～29日(金)
旭が丘	かけはし	☎386-2939	12月初旬	10月24日(金)～11月15日(金)
	さんくさんく第2	☎390-3338	11月2日(出)	11月3日(日・祝)～24日(日)
	ももたろう1組・2組	☎387-0371	11月10日(出)	11月11日(月)～25日(月)
桜島	まりん	☎368-1153	就学時健康診断で日時をお知らせ	未定
愛宕	あおぞら第1・第2	☎368-1223	10月27日(出)	10月28日(月)～11月15日(金)
稲生	ゆめつづくらぶ・ 第2ゆめつづくらぶ	☎080-5110-3358	-	12月2日(日)～12月25日(日)
	日の本クラブ稲生・ 日の本クラブ稲生2	☎387-2677	12月7日(出)	11月29日(金)～12月5日(金)
	ひこうきぐも	☎367-3367	11月中旬～12月上旬	11月上旬～12月中旬
飯野	日の本クラブ飯野・ 日の本クラブ飯野2・ 日の本クラブ飯野3	☎378-2003	11月30日(出)	11月中旬～下旬

学校区	放課後児童クラブ名	問合せ	入所説明会	申込期間
明生	みらくる	☎367-1711	10月26日(出)、11月2日(出)	11月11日(月)～18日(月)
河曲	かわたろう・かわたろう2	☎383-3070	10月17日(金)	10月17日(金)～11月22日(金)
一ノ宮	高岡法輪児童館	☎349-1100	-	令和7年2月～3月上旬
	スマイル	☎369-2780	令和7年2月9日(日)	令和7年2月9日(日)～3月10日(月)
長太	法輪児童館	☎385-7676	令和7年2月ごろ	令和7年2月～3月上旬
	遊由	☎385-5331	随時	10月1日(月)～令和7年2月20日(木)
真田	真田学童保育所	☎395-1003	10月31日(木)	11月1日(金)～12月13日(金)
若松	はまゆう	☎385-3415	10月中旬	10月中旬～令和7年1月31日(金)
玉垣	玉垣レインボー・ 玉垣レインボー2組	☎373-4734	令和7年2月16日(日)	10月10日(月)～18日(金)
	ゆうゆう	☎380-6339 (みそら保育園)	-	10月10日(月)～18日(金)
	日の本クラブ玉垣	☎384-0236	10月19日(出)	10月11日(月)～17日(金)
神戸	かんとろう学童保育所	☎324-7472	10月24日(木)	10月24日(木)～12月ごろ
	平成の寺子屋 神戸みらい塾	☎384-1155	10月24日(木)	9月2日(月)～12月27日(金)
合川	ハーモニー	☎372-1139	-	令和7年1月上旬～中旬
天名	ピース天名	☎080-9495-4497	令和7年1月29日(日)	令和7年1月29日(日)～2月14日(金)
栄	栄っ子	☎388-1187	11月27日(金)	11月27日(金)～30日(日)
郡山	サンキッズ・ サンキッズⅡ	☎372-2084	令和7年1月28日(火)	令和7年1月28日(火)～2月1日(出)
鈴西	しいの実	☎374-5511	11月7日(木)	11月7日(木)～令和7年1月17日(金)
椿	ひまわり	☎371-2300	就学時健康診断で日時をお知らせ	10月28日(月)～11月30日(出)
深伊沢	ミーサ	☎090-8738-1284	12月1日(日)	12月1日(日)～令和7年1月31日(金)
庄内	学童たけっこクラブ	☎371-2317 (庄内青い鳥保育園)	令和7年2月上旬	令和7年2月3日(月)～14日(金)
井田川	井田川っ子	☎370-2353	10月24日(木)	12月1日(日)～令和7年2月28日(金)

令和6年度価格高騰重点 支援給付金の申請期限間近

健康福祉政策課 ☎382-9012 📠382-7607

電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対する給付金の申請期限が近づいています。申請がお済みでない方は期限までに申請してください。

申請期限 10月31日(木)

対 象 基準日(令和6年6月3日)において、本市の住民基本台帳に記録され、次のいずれかに該当する世帯

○新たに世帯全員の令和6年度分住民税が非課税となる世帯

○新たに世帯全員の令和6年度分住民税所得割が非課税で均等割のみ課税となる世帯

※住民税が課税されている者の扶養親族のみからなる世帯を除きます。

※令和5年度に実施した価格高騰重点支援給付金(7万円または10万円)の対象世帯は除きます。

給付額 1世帯当たり10万円

※対象世帯の内、扶養されている18歳以下の児童1人当たり5万円を加算して給付します。

申込み 7月26日付けで市から送付した確認書に必要事項を記入の上、申請期限までに同封の返信用封筒で返送してください(当日消印有効)。

※令和6年6月4日から10月31日までに新たに出生した新生児がいる場合は、申請手続きが必要です。対象の方は、下記の専用問合せ番号へお問い合わせください。

※令和6年1月2日以降に転入した世帯や転入した方がいる世帯で、世帯全員の令和6年度分の課税情報が、住民税が非課税または住民税所得割が非課税で均等割のみ課税である世帯については、給付金を受け取るために窓口または郵送での申請が必要です。申請期限までに、本人確認書類、振込先口座の内容が確認できる書類(郵送の場合は、その写し)を、窓口または郵送で健康福祉政策課(〒513-8701 住所不要 当日消印有効)へ

問合せ 健康福祉政策課内「価格高騰重点支援給付金」専用電話番号(☎0120-515-245(フリーダイヤル))

調整給付金支給確認書の 受付終了間近

市民税課 ☎382-9006 📠382-7604

定額減税補足給付金(調整給付金)支給確認書の提出期限が近づいています。

申請期限 10月31日(木)

提出期限後の支給確認書の受け付けはできません。支給確認書を返送していない方は、本人確認書類等を添付の上、必ず期限内にご提出ください。

※支給確認書は、対象の方へ7月29日に郵送済です。

※郵送での提出の場合、当日消印有効です。

問合せ 市民税課内「調整給付金」専用窓口(☎0120-22-8863(フリーダイヤル))

中小企業退職金共済制度

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304

中小企業退職金共済制度は、中小企業で働く従業員(パートも含む)のための外部積立型の国の退職金制度で、次のメリットがあります。

○新規に加入する事業主に対して、1年間掛金の一部を国と市が助成します。

○掛金は、法人企業の場合は損金として、個人企業の場合は必要経費として扱われ、全額非課税です。手数料もかかりません。

※資本金または出資金が1億円を超える法人の法人事業税には、外形標準課税が適用されます。

○社外積立で管理が簡単です。従業員ごとの納付状況や退職金試算額を事業主にお知らせします。

問合せ 中小企業退職金共済事業本部(☎03-6907-1234)

三重県最低賃金の改定

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304

三重県最低賃金は、10月1日から50円引き上げられて、時間額1,023円に改定されました。

この最低賃金は、年齢・雇用形態(パート・アルバイトなど)を問わず、三重県内で働く全ての労働者に適用されます。

※特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、特定(産業別)最低賃金が適用されます。

※最低賃金の引き上げに向けた中小企業支援のための業務改善助成金制度などの支援策があります。

問合せ 三重労働局賃金室(☎059-226-2108)

事業承継でお悩みですか

産業政策課 ☎382-7011 📠384-0868

「親族承継」「従業員承継」「第三者承継(M&A)」など、事業承継でお悩みの県下全ての中小企業を全力でサポートします。相談無料で秘密は厳守します。

問合せ 三重県事業承継・引継ぎ支援センター(津市栄町

1-891 ☎059-253-3154

☎059-253-3357 ✉soudan@mie-shoukei.go.jp)

三重県事業承継・
引継ぎ
支援センター



年金事務所の事前予約

保険年金課 ☎382-9401 ☎382-9455

年金事務所では、年金の受給に関する相談や年金請求の手続きについて、電話で事前予約を受け付けています。

事前予約することで、相談内容にあったスタッフが、事前に準備のうえ丁寧に対応します。また、都合に合わせて、スムーズに相談できます。

予約受付専用電話

☎0570-05-4890

※050から始まる電話番号の場合は、☎03-6631-7521へお掛けください。

※受付時間は、土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く8時30分から17時15分までです。

※事前予約の際は、基礎年金番号が分かるもの(年金手帳、基礎年金番号通知書、年金証書など)をご用意ください。

問合せ 津年金事務所(☎059-228-9112)

家屋の増築や 物置・車庫などを 建築したときは連絡を

資産税課 ☎382-9007 ☎382-7604

固定資産税は、1月1日時点で、市内に土地や建物を所有している方に課税されます。家屋の増築や、物置・車庫などを建築し、次の3要件を全て満たしている場合は、面積に関わらず課税対象になりますので、資産税課に連絡をお願いします。

要 件

○永続的に基礎などで土地に定着している。

○屋根があり、壁や建具で三方以上が囲われている(壁の一部が開口しているものを含む)。

○室内の高さが1.5m以上で、それぞれの用途として利用できる。

※建物を登記する場合は、法務局での手続きが必要です。

有 料 広 告

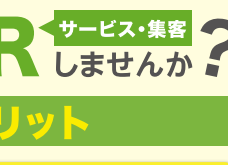
物件価格0円の空き家を手に入れてみませんか？

※物件価格は0円ですが、取得に伴い別途手数料や各種税金、登記費用等が発生します。

私たちは、物件価格0円の空き家を無償譲渡によって流通させる「0円物件マッチング」を提供しています。物件の一覧等、詳しくはホームページをご覧ください。



運営：(株)ジチタイアド akisol(アキソル)カスタマーサポート
電話：092-716-3300(直通)
所在地：福岡県福岡市中央区薬院1-14-5 MG薬院ビル7F



「広報すずか」に広告を掲載してPRしませんか？

広報紙広告ならではの **メリット**

エリアを絞った
情報発信

地域での
知名度向上

自治体発行の
信頼度の高い
広報媒体

※他エリア自治体広告もお任せください！

株式会社ジチタイアド ☎092-716-1401

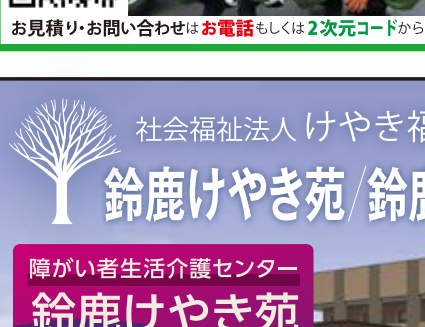
福岡県福岡市中央区薬院1-14-5 MG薬院ビル7F

財源確保

検索

※株式会社ホープの広告事業は、2021/12/1付で「株式会社ジチタイアド」に分社化しております。

庭木1本から承ります！



お約束 庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りしません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します

見積無料！

生垣剪定 長さ1m×高さ2m
通常 2,200円を ※税込
先着10名様 1,100円

営業時間 ガーデンエクスプレス
9:00~17:00 【鈴鹿店】 亀山市亀田町336

☎0120-61-4128

お見積り・お問い合わせは ☎電話もしくは2次元コードから



社会福祉法人けやき福祉会

鈴鹿けやき苑/鈴鹿清寿苑/鈴鹿香寿苑

障がい者生活介護センター
鈴鹿けやき苑

見学会開催 毎週土曜日に開催
<午前>10:00~12:00
<午後>1:00~3:00

社会福祉法人けやき福祉会
〒513-0012 鈴鹿市石薬師町字寺東452-68

☎059-373-2223
Mail: daihyo@keyakien.jp

まずは ☎電話ください

※「広報すずか」の発行経費の一部に充てるため、有料広告を掲載しています。内容に関する責任は広告主に帰属します。

※有料広告掲載に関するお問い合わせは、情報政策課(☎382-9036)へ



催し物

ファミリー・サポート・センター事業の 提供会員養成講座

子ども政策課 ☎382-7661 📠382-9054

ファミリー・サポート・センターは、子育てを助けてほしい人(依頼会員)の要望に応じて、子育てを助ける人(提供会員)を紹介し、相互の信頼と了解の上、一時的にお子さんを預かる会員組織です。

今回、一時的なお子さんの預かりや、学校・保育所・幼稚園などの送り迎えをする提供会員の養成講座を行います。

※ファミリー・サポート・センターの運営業務は、本市が(特非)こどもサポート鈴鹿へ委託しています。

対 象 市内在住の方

※資格・年齢は問いません。

とき・内容

○11月6日(水)9時30分～15時30分：虐待と社会的養護、気になる子どもの支援

○11月7日(木)9時30分～16時：小児看護、子どもの栄養

○11月8日(金)10時～15時30分：子どもの遊びと生活、子どもの発達とところ

○11月13日(水)10時～16時：子どもの権利、提供会員の役割と心得、子どもの安全と対応

○11月14日(木)9時30分～12時30分：子どもの病気、子育て支援の必要性、登録について、養成講座のまとめ

○12月12日(木)9時30分～12時：子どもの病気

ところ 男女共同参画センター

講 師 医師・臨床心理士 ほか

定 員 約30人(先着順)

受講料 無料(別途テキスト代2,500円)

申込み・問合せ 電話または

ファクスで、鈴鹿市ファミリー・サポート・センター(☎・📠

381-1171)へ

転入ママのつどい

子ども政策課 ☎382-7661 📠382-9054

転入ママならではの悩みを共有したり、お子さんを遊ばせたりして、気軽に話せる子育て仲間をつくりましょう。

対 象 市内に転入して来た就学前のお子さんをもつ保護者

と き

①10月23日(水)10時～11時30分(交流会)

②10月29日(火)9時～12時

※②は①に参加した方を対象とした自由参加です。

ところ 牧田公民館

定 員 10人程度(先着順)

参加料 無料

※託児はありませんので、お子さんと一緒にご参加ください。

申込み 10月11日(金)から18日(金)(8時30分～17時15分(土・日曜日、祝日を除く))までに、

直接または電話で子ども政策課へ

※次回は令和7年1月に図書館江島分館での開催を予定しています。

遺言・相続登記に関する イベント

市民対話課 ☎382-9004 📠382-7660

とき・内容 11月15日(金)

・司法書士による講演会「遺言による相続登記について」：10時～11時45分

・司法書士による相談会：13時30分～16時(1組25分以内)

・法務局職員による相続登記手続合同案内会：13時30分～14時30分

ところ 津地方法務局(津市丸之内26-8 津合同庁舎)

定 員 講演会40人、相談会20組、案内会20人(各先着順)

参加料 無料

申込み・問合せ 10月15日(火)から津地方法務局供託課(☎

059-228-4133 土・日曜日、祝日を除く9時～17時)へ

匠の里・伊勢型紙フェスタ 2024

商業観光政策課 ☎382-9016 📠382-0304

と き 11月9日(土)9時～16時、10日(日)9時～15時30分

ところ 伝統産業会館、伊勢型紙資料館、子安観音寺、伊勢型紙おおすぎ

内容・料金

○三重県×ミジュマルコラボ「サコッシュ伊勢形紙染めワークショップ」(要予約、3,000円)

○キモノdeおさんぽ(要予約、1,500円)

○伊勢型紙と鈴鹿墨による写仏・写経体験(要予約、2,000円)

○友禅型を使ったテーブルセンター染め体験(1,500円)

○LEDキャンドル彫刻体験(500円)

○お茶席(お菓子付き)(500円)

○鈴鹿小紋デザインコンテスト一般投票

○なりきり伊勢型紙職人体験(500円)

○伊勢型紙彫刻実演

○型地紙(渋紙)製造の工場見学

○すずかグルメ弁当の販売

○キッチンカーでの販売

○マルシェ(雑貨・お菓子の販売)

○スタンプラリー(4スポット、プレゼント贈呈)

申込み

○三重県×ミジュマルコラボ「サコッシュ伊勢形紙染めワークショップ」：10月19日(土)10時から、申込みフォームで

申込み

フォーム

○キモノdeおさんぽ：10月7日(月)10時から、LINEで

キモノde

おさんぽ

LINE公式

アカウント

○写仏・写経体験：電話で子安観音寺(☎386-0046)へ

※詳しくは、伊勢形紙協同組合ウェブサイト(🏠<https://isekatagami.or.jp>)をご覧ください。

問合せ 伝統産業会館(☎386-7511)

応急手当普及員(新規)講習の受講者募集

消防課 ☎382-9155 📠383-1447

事業所などで、従業員などに
応急手当講習を指導するための
知識と技術が習得できます。

対 象 市内に在住・在勤・在
学する満18歳以上の方で、応
急手当講習の普及啓発活動
に従事できる方

と き 11月16日(土)・17日(日)・
23日(土・祝)9時～18時

※全日程の受講が必要です。

ところ 消防本部4階 多目
的室(飯野寺家町217-1)

内 容 応急手当の習得(成
人・小児の心肺蘇生法とAE
Dの取扱い、救命に必要な応
急手当の実技、基礎医学)、
普通救命講習の指導要領の
習得

※講習の修了後に「市民・救命イン
ストラクター」に登録すると、ボラ
ンティアとして指導ができます。

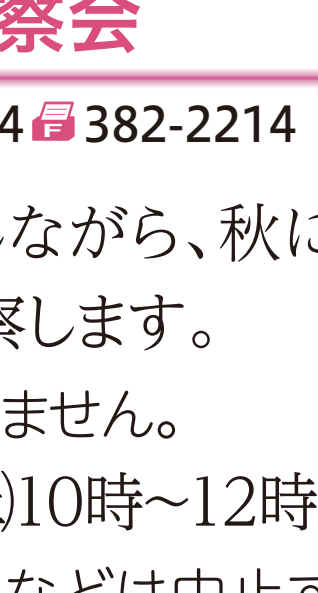
※応急手当指導者標準テキスト
は、各自でご用意ください。

定 員 30人程度(先着順)

参加料 無料

申込み 10月5日(土)から11月
1日(金)までに、申込みフォームで

申込み
フォーム



きのこ観察会

環境政策課 ☎382-7954 📠382-2214

公園内を散策しながら、秋に
生えるきのこを観察します。

※きのこ狩りではありません。

と き 11月9日(土)10時～12時

※小雨決行、悪天時などは中止す
る場合があります。

※午後から講師所属団体がきのこ
分類作業を行います(自由参加)。

ところ 深谷公園(八野町)

講 師 清田卓也さん(きの
こウォッチングクラブMIE)

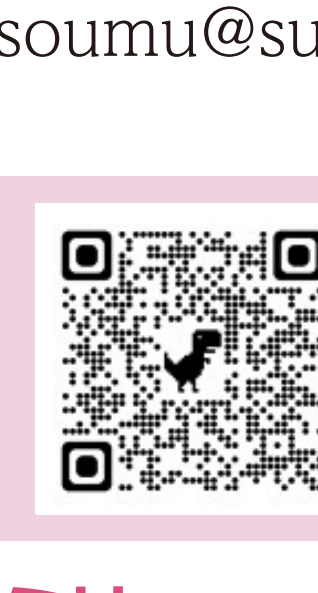
定 員 30人(応募者多数の
場合は抽選)

参加料 無料

※集合場所など詳しくは、後日当
選者に郵送します。

申込み 10月18日(金)までに、
申込みフォームで

きのこ観察会
申込みフォーム



公開講座「俳句はカナダで どう詠まれたか」

総合政策課 ☎382-9038 📠382-9040

カナダの日系人が第二次世
界大戦の抑留中に書いた俳句
を、英語話者の視点から英語で
語ります。

※この講座は、全て英語で行います。

と き 11月2日(土)13時～14時30分

ところ 鈴鹿大学・鈴鹿大学
短期大学部(郡山町663-222)

講 師 アントニオ ジャン ピ
エールさん(鈴鹿大学教授)

定 員 20人(最少5人)(応募
者多数の場合は抽選)

受講料 500円

申込み 10月30日(水)までに、
申込みフォームで

問合せ 鈴鹿大学・鈴鹿大学
短期大学部(総務・財務課

☎372-2121 📠soumu@su
zuka.ac.jp)

申込み
フォーム



鈴鹿市ファミリー バドミントン大会 参加チーム募集

スポーツ課 ☎382-9029 📠382-9071

📠supotsu@city.suzuka.lg.jp

対 象 以下の要件を全て満
たすこと

○市内在住で、中学校区単位
でチームを編成

○小学生以上で、1チーム4人
以上で編成

○ファミリー：大人1人(中学生
以上)、小学生2人で出場

一般：小学生の出場は1人ま
まで、主審または副審ができる
方を含む

と き 11月17日(日)8時30分
～15時(予定)

※8時から準備を行いますので、代
表者は必ず出席してください。

ところ AGF 鈴鹿体育館

参加料 無料

申込み 10月18日(金)までに、申
込書をファクスまたは電子メ
ールでスポーツ課へ

※申込書は、市ウェブサイト(ペー
ジ番号1012962)で入手できま
す。詳しくは、電話でスポーツ課
へお問い合わせください。

◆抽選会

試合の組み合わせを決める
ため、代表者は必ず出席してくだ
さい。

と き 10月23日(水)19時から

ところ 飯野公民館

おもちゃ病院の開設

廃棄物対策課 ☎382-7609 📠382-2214

と き 11月10日(日)10時～13時

ところ 市役所別館第3
2階会議室

持ち物 修理したいおもちゃと
取扱説明書

※1家族1点までです。

修理後の引渡し 廃棄物対策
課でお渡しします(当日修
理が完了したものは当日)。

※保管期間は半年間です。

※テレビゲーム、キッズコンピュ
ーター、ぬいぐるみ、大型遊具、楽器
(電子ピアノ・笛・ハーモニカなど)、
幼児用電動バイクなどは修理で
きません。

※当日都合の悪い方は、事前に廃
棄物対策課にお持ち込みいただ
くこともできます。

◆水泳場開催教室

三重交通Gスポーツの杜鈴鹿

☎372-2250 📠372-2260

参加費 各1,100円(税込み)

定 員 各15人(先着順)

申込み 10月8日(火)から、直
接水泳場窓口または短期教
室申込みフォームで

問合せ SSGスポーツクラブ
(☎392-7071 平日9時～20時)

短期教室
申込み
フォーム



教室名	対象	日程	時間	ところ	持ち物
さほんのヨガ	18歳以上の女性	11月13日(水)	11時～12時	会議室	ヨガマット
チェアヨガ& チェアバレトン	18歳以上の方	11月13日(水)	13時～14時	スタジオ	ー
美ボディ トレーニング	18歳以上の女性	11月19日(火)	11時～12時	会議室	室内シューズ、 ヨガマット
いやしのヨガ	18歳以上の女性	11月27日(火)	13時～14時	スタジオ	ヨガマット

地産地消 ～大好き「すずか産」～ ポスター展

農林水産課 ☎382-9017 📠382-7610

市内の小・中学生が作成した「すずか産」農林水産物の魅力やおいしさが伝わる地産地消ポスターを展示します。

と き 10月19日(土)・20日(日)
10時～17時

ところ イオンモール鈴鹿2階
イオンホール(庄野羽山4-1-2)

第53回三重県植木まつり

農林水産課 ☎382-9017 📠382-7610

と き 11月2日(土)・3日(日・祝)
9時～16時

ところ 鈴鹿フラワーパーク
(加佐登町1690-1)

内 容

○植木の大量即売会

○三重県植木品評会の出品物
と入賞品の特別展示：両日

○青空体験教室：

とき・内容 2日：多肉植物寄せ植え体験、3日：クリスマス
アレンジメント各13時から(受付12時)

定 員 各30人(先着順)

参加料 2,000円

○植木オークション：各14時30
分から

○親子でミニ盆栽づくり体験：

対 象 小学生とその保護者

と き 各10時30分から(受付9時)

定 員 各30組(先着順)

参加料 無料

○苗木購入券(500円分)プレ

ゼント：各日1回、中学生以上
の方1人につき1枚、先着100
人にプレゼントします。植木購
入時に1,000円ごとに1枚使
えます。

○鈴鹿の特産物の販売：両日

※各イベントは、天候などの都合に
より、変更または中止する場合
があります。

問合せ 三重県農産園芸課
(☎059-224-2808 📠059-
223-1120)

健康力アップ教室

地域医療推進課 ☎327-5030 📠384-5670

生活習慣病の予防には、バラ
ンスの良い食事や運動が効果
的です。体験を通して、楽しく学
びましょう。

対 象 20歳～64歳の方

ところ 保健センター

定 員 各20人(先着順)

申込み 10月10日(木)8時30分
から、電話で地域医療推進課へ

◆食生活編

と き 11月12日(火)10時～12
時30分

内 容 生活習慣病予防の講
話と調理実習

参加料 600円

◆運動編

と き 11月29日(金)10時～11
時30分

内 容 生活習慣病予防の講
話と運動体験

参加料 無料

※持病があり受診中の方は主治医
に確認の上、お申し込みください。

がん患者と家族の おしゃべりサロンin鈴鹿

地域医療推進課 ☎327-5030 📠384-5670

がん患者の皆さんの交流、情
報交換の場です。同じ病気の方
の話を聞いたり、悩みを話したり
してみましょう。

対 象 がん患者・家族

と き 10月25日(金)13時30分
～15時

ところ 保健センター(西条5-
118-3)

参加料 無料

申込み 電話またはファクスで
三重県がん相談支援センター
(☎059-223-1616 📠059-
202-5911)へ

※感染症や悪天候などで中止する場
合があります。事前にご確認ください。

講演会「知っておきたい 骨粗しょう症！～骨折・ 寝たきり予防のために～」

地域医療推進課 ☎327-5030 📠384-5670

10月20日は世界骨粗しょう
症デーです。予防や対策につい
て講演します。

対 象 市内在住の方

と き 11月7日(木)13時15分
～14時30分

ところ ふれあいセンター(南
玉垣町6600)

※駐車場に限りがありますので、な
るべく乗り合わせてお越しください。

講 師 山下佳孝さん(骨粗
しょう症マネージャー)

定 員 200人(先着順)

参加料 無料

申込み 電話で地域医療推進課へ

ポリテクセンター三重

令和7年1月開講コース

職業訓練受講生募集

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304

対 象 求職中の方

※受講希望者は施設見学会(平日
木曜日または日曜日(月1回のみ))
への参加が必要です。

期 間 令和7年1月7日(火)～
6月26日(木)

募集科 テクニカルオペレー
ション科、電気設備技術科

定 員 各15人(選考あり)

受講料 無料

申込み・問合せ 11月29日(金)
までに、ポリテクセンター三重
(四日市市西日野町4691
☎059-320-2645 📠https://
www3.jeed.go.jp/mie/poly/)へ

※訓練期間中、無料で託児サービ
スを利用できます(要申込)。

こころの健康セミナー ～知っておきたい出産前後 のこころのケア～

子ども保健課 ☎382-2252 📠382-4187

ホルモンバランスの変化など
でさまざまな変化が起こる妊娠
中や出産後を健やかに過ごす
ための心のケアのポイントをお
伝えします。

対 象 市内在住の妊産婦と
そのご家族、妊産婦の支援
に関わる方、出産前後の心
のケアに関心のある方

と き 11月10日(日)10時～
11時30分

ところ 保健センター

内 容 臨床発達心理士による講話

定 員 20人(先着順)

参加料 無料

申込み 直接または電話で子
ども保健課へ

シニア向け無料 就職相談窓口

産業政策課 ☎382-8698 📠382-0304

個別相談に応じながら就労までのサポートを行います。

対 象 60歳～70歳かつ離職後1年以内、または在職中の方
と き 11月5日(火)、19日(火)
10時～16時30分

ところ 市役所本館7階 会議室

参加料 無料

申込み・問合せ 開催日前日までに、電話で産業雇用安定センター三重事務所(大塚・おおつか中原 なかはら) ☎059-225-5449(平日9時～17時)へ

ファミリーキャンプ

スズカト(三重県立鈴鹿青少年センター)

☎378-9811 📠378-9809

自然の中で家族と過ごす大切さを体験する機会を作ります。

と き 10月19日(土)・20日(日)
(1泊2日)

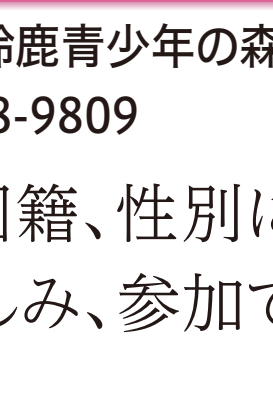
ところ スズカト(住吉町南谷口)

参加料 大人:7,000円、中学生・高校生:6,000円、年少～小学生:5,000円、年少未満:無料

※参加料の内訳など詳しくは、スズカトウェブサイトをご覧ください。

申込み 10月16日(水)17時30分までに、申込みフォームで

申込み
フォーム



インクルーシブマルシェ

ダイセーフォレストパーク(鈴鹿青少年の森)

☎378-2946 📠378-9809

障がいの有無、国籍、性別に関係なく、誰もが楽しみ、参加できるマルシェです。

と き 11月9日(土)10時～16時

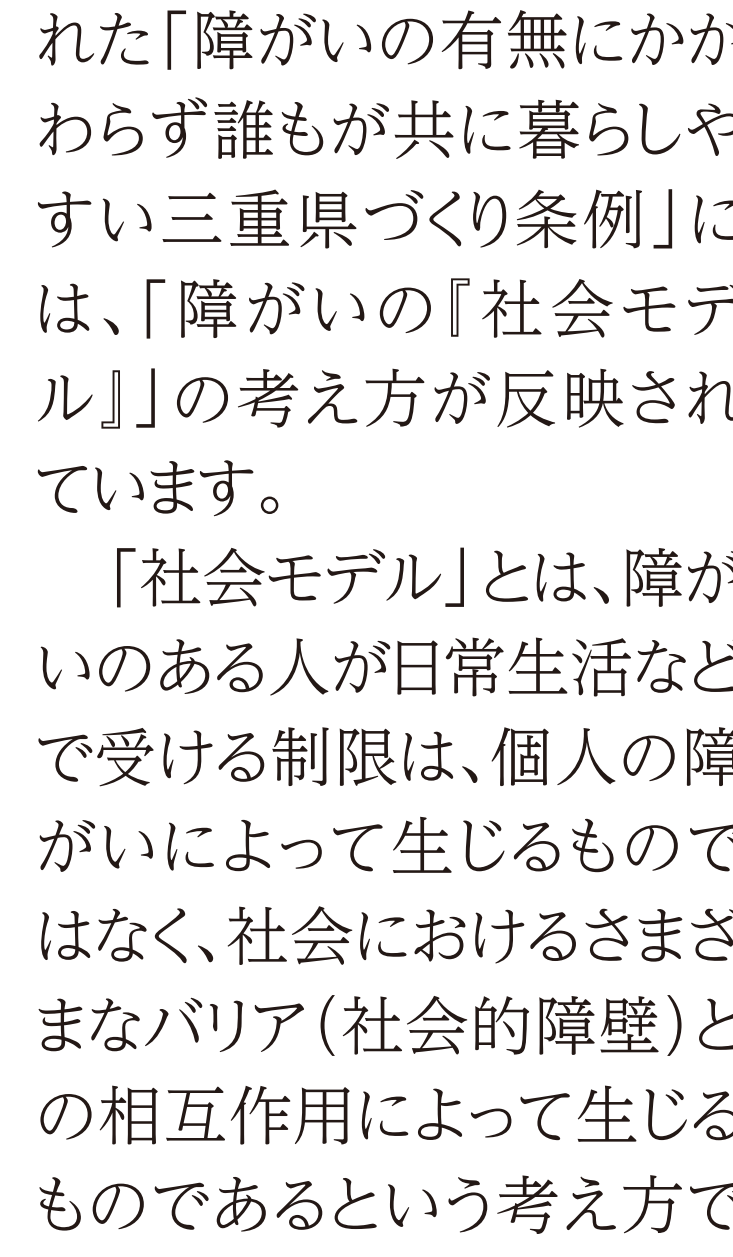
ところ ダイセーフォレストパーク芝生広場(雨天時:スズカト(三重県立鈴鹿青少年センター)1階 総合研修館)

10月の納税・納付

市県民税・森林環境税…3期

国民健康保険料…4期

【納期限は10月31日(木)です】



バリアフリーと学校施設

教育政策課 ☎382-9049 📠383-7878

📧kyoikuseisaku@city.suzuka.lg.jp

教育支援課 ☎382-9055 📠382-9053

📧kyoikushien@city.suzuka.lg.jp

人権政策課 ☎382-9011 📠382-2214

📧jinkenseisaku@city.suzuka.lg.jp

平成31年に全面施行された「障がいの有無にかかわらず誰もが共に暮らしやすい三重県づくり条例」には、「障がいの『社会モデル』」の考え方が反映されています。

「社会モデル」とは、障がいのある人が日常生活などで受ける制限は、個人の障がいによって生じるものではなく、社会におけるさまざまなバリア(社会的障壁)との相互作用によって生じるものであるという考え方です。例えば、車いすを使用している人が建物を利用しづらいと感じるのは、体の機能障がいの原因ではなく、段差があったり、エレベーターがなかったりするといった建物などの状況(社会の側)に原因があるとする考え方です。また、令和3年に「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」の改正法が施行され、一定規模以上の公立小・中学校の新築や増築などをする際に、バリアフリー基準への適合が義務づけられました。

本市は、この法律改正以前から、校舎の新築時にエレベーターを設置したり、既存施設に階段昇降機やスロープを取り付けたりするなど、施設のバリアフリー化を進めてきました。令和6年8月に完成した白子中学校西館校舎には、エレベーターや車いす使用者用トイレなどを設置しました。今後も、全ての児童生徒が生き生きと安心して学習や生活ができる学校施設の実現に向けて取り組んでいきます。

ステキな景色をパシャリ／

#自分だけの

1コマ

市内で見かけるさまざまな景色。一人一人、お気に入りの景観があるはず。鈴鹿市景観計画の改定にあたり募集した「自分だけの1コマ」写真の中から、写真展（3月初旬）に使用した市内の景観写真を紹介します。

※現在は募集していません。



都市計画課公式
Instagram



ひと・まち・モータースポーツ

鈴鹿大生が鈴鹿8耐クラス優勝に輝く

本市出身の脇田^{わきだ}一輝^{かずてる}さん（55歳）は、幼いころからの車への憧れが高じて、レースの世界に飛び込みました。その戦歴は輝かしく、1992年FJ1600チャンピオンを皮切りに、全日本F3選手権、スーパー耐久（クラス2位）、全日本GT選手権（GT300クラス5位）などの活躍を経て、1996年からはアメリカの「NASCAR」^{ナスカー}にもチャレンジ。

帰国後は「K&Gレーシング」を設立し、個人のレーシングカーを整備するレーシングガレージの運営を始めますが、当時の国内レース界は参加者の減少にあえぐ氷河期でした。その苦境を打破すべく、鈴鹿サーキットとレース関連各社で創り上げたレースカテゴリーが、「フォーミュラEnjoy」でした。これに共鳴した田^なさんは、手軽にレースに参加できる車両のレンタルシステムを構築し、貸し出しに加えて、練習やレース時に選手をフルサポートするサービスを始めました。

「フォーミュラEnjoy」をより身近にする画期的なシステムは大きな反響を呼び、約20年に渡り、多くのドライバーがサーキットライフを文字どおりエンジョイしています。



▲所属ドライバーの走りを見守る脇田さん

なかの よしげ

■中野能成（鈴鹿モータースポーツ友の会 事務局）

キーボード



今回の特集で取り上げた、職業体験をした生徒は高校2年生。体験を通してどう感じたか聞いてみると、「働くことの大変さを感じた」、「将来のことを考えようと思った」という答え。高校2年当時の私を振り返ってみると、部活のことや遊ぶことばかり考えていて、働くことを真剣に考えるようになったのはもっと後だったことを思い出しました。

最初に目指したのは、郵便配達員。赤いバイクに乗って手紙を届けることに魅力を感じたからです。採用試験に挑戦しましたが、見事に撃沈したことは今でも覚えています。その後もいろいろな職種の試験や面接を受けた結果、地元鈴鹿市で働くことに。

今の私は、地元就職だからこそ鈴鹿の良さを深く知り、愛着を持って仕事ができます。これから就職する人にも「ここで良かった」と思える働き先を選んでほしいものです。できれば鈴鹿de…(梓)